

目次

第1章 見出しレベル2

1. 見出しレベル3
2. ジャンプ・レベル3-2
3. 見出しレベル3-3

第2章 マークダウンの各記法

1. 強調
2. リスト
3. タスクリスト
4. 図・画像
5. 図・画像の回り込み
6. リンク
7. 引用
8. 水平線
9. インラインコード
10. コードブロック
11. 表
12. 絵文字
13. 上付き・下付き
14. 脚注
15. マーク
16. 数式
17. 対応されないルビ

18. CriticMarkup、Admonition

第3章 青空文庫的拡張

第4章 会話文

第5章 スタイルの設定用

1. フォントの特徴の確認
2. 文字数テスト
3. 行数テスト

はじめに

これはサンプルファイルです。

第 1 章 見出しレベル 2

1. 見出しレベル 3

見出しレベル 4

見出しレベル 5

見出しレベル 6

2. ジャンプ・レベル 3 - 2

ジャンプ・レベル 6

見出しレベル 6 - 2

3. 見出しレベル3－3

見出しレベル4－2

見出しレベル4－3

見出しレベル4－4

第2章 マークダウンの各記法

1. 強調

この日本語は斜体にならないことがあります。

これも 斜体 にならないことがあります。

このテキストは 強調（太字） になります。

これも 強調（太字） になります。

これらを 組み合わせ られます

これは~~取り消し線~~になります。

2. リスト

- 食う
 - 食う
 - 食う
- 寝る
 - 寝る
 - 寝る
- 遊ぶ
 - 遊ぶ
 - 遊ぶ

1. 食う

2. 寝る

3. 遊ぶ

i. 食う

ii. 寝る

iii. 遊ぶ

a. 食う

b. 寝る

c. 遊ぶ

- 食う
- 寝る
- 遊ぶ
- 食う
- 寝る
- 遊ぶ

1. 食う

- 食う
- 食えば
- 食うとき

2. 寝る

- 寝る
- 寝れば
- 寝るとき

3. 遊ぶ

- 遊ぶ
- 遊べば

- 遊ぶとき

明日の天気

午前中は晴れ、夕方頃から曇り

3. タスクリスト

タスクリストの表現はEPUB形式へ出力すると致命的なエラーとなるので
要注意。

- [x] 完了したアクションアイテム 1
- [x] 完了したアクションアイテム 2
- [] 残課題 1

参考：各種チェックマーク記号

- ✓ ✓  ☐ ☒ ☒

4. 図・画像

画像のサンプル。

第2章 マークダウンの各記法



あいうえお



図2 幅・小の表示

第2章 マークダウンの各記法

あいうえお



図3 幅・大の表示

あいうえお

第2章 マークダウンの各記法



あいうえお



5. 図・画像の回り込み

回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。
の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文
章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み
前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回
り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文
章。回り込み前の文章。



回り込み前の文章。回り込み前の文章。

回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り込
み前の文章。回り込み前の文章。回り込み
前の文章。回り込み前の文章。回り込み前

の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文
章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。

回り込み前の文章。回り込み前の文章。

回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り込
み前の文章。回り込み前の文章。回り込み
前の文章。回り込み前の文章。回り込み前



の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り
込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文
章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。回り込み前の文章。

6. リンク

これはKDPへのリンクです

7. 引用

1 段階の引用

1 行目末尾にスペース×2で、2行に渡るケース

2 段階目の引用 リスト等はぶら下らない

3 段階目の引用

8. 水平線

三つ以上の * - _ で水平線。スペースが入っていても良い。

文章と水平線

文章と水平線

文章と水平線

文章と水平線

9. インラインコード

インラインコードブロック `gem install hoge` です。

10. コードブロック

```
# Space 4 つ以上でのpre表記
```

第2章 マークダウンの各記法

```
class Hoge
  def hoge
    print 'hoge'
  end
end
```

```
.markdown-preview.markdown-preview {
  pre, code {
    white-space: pre-wrap;
  }
}
```

```
function add(x, y) {
  return x + y
}
```

```
1  ({
2    onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3      markdown = markdown.replace( /:::success\[s\S]*?:::/gm,
4      (success_alert) => {
5        success_alert =
6          '<div class="alert alert-success">\n' + success_aler
7          t.slice(10);
8        success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
9        return success_alert;
10     });
11
12     return markdown;
13   },
14   });
```



```

1  ({
    onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3     markdown = markdown.replace(/:::success[\s\S]*?::::/gm, (succ
        ess_alert) => {
            success_alert =
                '<div class="alert alert-success">\n' + success_alert.sl
            ice(10);
8         success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
            return success_alert;
        });
11
12     return markdown;
    },
  });

```

```

1 1  ({
2     onWillParseMarkdown: async function (markdown) {
3 3     markdown = markdown.replace(/:::success[\s\S]*?::::/gm, (su
4     ccess_alert) => {
5         success_alert =
6         ' <div class="alert alert-success">\n' + success_alert.
7         slice(10);
8 8         success_alert = success_alert.slice(0, -3) + "</div>";
9         return success_alert;
10        });
11 11
12 12    return markdown;
    },
  });

```

11. 表

第2章 マークダウンの各記法

a列	b列	c列
a1	b2	c2
a3	b3	c3
a4	b4	c4

表1 パイプテーブル

第2章 マークダウンの各記法

a列	b列	c列
a1	b2	c2
a3	b3	c3
a4	b4	c4

表2 シンプルパイプテーブル

項目	説明
title	書籍名・H1見出し
author	著者名
date	出版日
subtitle	副題
lang	日本語の場合の言語指定
dir	横書き (ltr) ・縦書き (rtl) の指定

表3 長いテーブル長い長い
長い

項目	説明
title title title	書籍名
author	
date	著者名 著者名 著者名
author	著者名 著者名 著者名
date	出版日

項目	説明
title title title	書籍名
author	
date	著者名 著者名 著者名 著者名 著者名
author	著者名 著者名 著者名
date	出版日

： 長い長い長い長い長い長い長い長いテー
ブル

表 4 長いテーブル長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い
長い長い

項目	説明
title title title title	
title title title title	書籍名
title	
	著者名 著者名 著者名 著者名
author	著者名 著者名 著者名 著者名
	著者名 著者名
date	出版日

表5 長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い長い
長いテーブル

項目	説明
title title title title title	
title title title title title	書籍名
title title	
author	著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名 著者名
date	出版日

1 2. 絵文字

絵文字の例



1 3. 上付き・下付き

上付の指定 30cm³ 1m²

下付の指定 H₂O

4. 脚注

今日のお昼ご飯はうどん^[^1]です。

[^1]: 小麦粉と塩水を練り合わせて麺状に切った食べ物。魚介の出汁がきいたつゆにつけて食べる。

今日のお昼ご飯はうどん¹です。

5. マーク

どうやらマークを表現できるがKindle Previewerではスタイルが制限されるようだ。

6. 数式

本文中に数式 $f(x) = \sin(x) + \cos(\Theta) + \tan(\lambda) + 12$ を書く記述。

本文中に数式 $(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7$ を書く記述。

文中に数式 $\int_a^b f(x)dx = \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{i=1}^{n-1} f(x_i)\Delta x$ を書く記述。

本文中に数式 $x^2 + x^2$ を書く記述。

本文中に数式 $(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7$ を書く記述。

本文中に数式 $x^2 + x^2$ を書く記述。

キャプションなしでブロックの数式を書く。

$$f(x) = \sin(x) + \cos(\Theta) + \tan(\lambda) + 12$$

キャプションありでブロックの数式を書く（pandoc拡張）。

$$(1 + 2) \times 3 - 4 \div 2 = 7 \tag{式 1}$$

$$\int_a^b f(x) dx = \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{i=1}^{n-1} f(x_i) \Delta x \tag{式 2 式 1 0}$$

$$x^2 + x^2 \tag{式 3}$$

$$\sum_{n=1}^{100} n \tag{式 4}$$

$$x^2 + x^2$$

$$\sum_{\substack{i \in \Lambda \\ 0 < j < n}}$$

$$x^2 + x^2$$

17. 対応されないルビ

ルビは今のところ主なマークダウンでは非対応。次のいずれかに対応している事例は見られたが、lua-filterの適用・改造など個別の対応が必要になる。

- 難しい^{あてじ}当て字
- 難しい^{あてじ}当て字^{テスト}の試験

18. CriticMarkup、Admonition

「Admonition」アドモニションの記述を使うとサイドコンテンツをアイコン表示を伴った引用スタイルで表現できる。

!!! note ノートを表現できます。

長い文章は複数行で。

表現できます。

!!! note タイトルはカスタムできます ノートを表現できます。

!!! note “” タイトルは空白にもできます。

!!! Abstract ノートを表現できます。

!!! Info 情報を表現できます。

!!! Tip ティップスを表現できます。

!!! Success 成功を表現できます。

!!! Question 疑問を表現できます。

!!! Warning 警告を表現できます。

!!! Failure 失敗を表現できます。

!!! Danger 情報を表現できます。

!!! Bug バグを表現できます。

!!! Example 例を表現できます。

!!! Quote 引用を表現できます。

第3章 青空文庫的拡張

青空文庫の記法の一部に対応（参考：青空文庫「ルビとルビのように付く文字」。縦書きの前提）。

一部に試験的な拡張された表現を含む場合があります。

文字《もじ》へのルビ

区切りを | 明示する文字《めいじするもじ》へのルビ

^{もじ}
文字へのルビ

^{めいじするもじ}
区切りを明示する文字へのルビ

「往来の人を呼ぶ声^{かまびす} 喧^{つばねじょうろ}しく、局女^{けんどん}郎より遥劣りて鈍く見ゆるとて喧鈍
と書かせたり」

国会図書館に掲げられているヘー・アレーテイア・エレウテローセイ・
^{にする}ヒューマースの理念

^{人工知能} A.I. がおかしい結果を返すごとに思い出す ^人 Artificial ^工 Incompetence ^無 ^能

「銀河鉄道^{スリーサイン} 999」は日本のアニメ界を代表する名作のひとつである

いかなるときも木を見て森を見ず^{●●●●●●●●}となることには注意が必要である

[# 注記付き] 名※ [# 「（銘々）」の注記付き終わり]

[# 左に注記付き] 名※ [# 左に「（銘々）」の注記付き終わり]

^{（銘々）}
名※

名※ [# 左に「（銘々）」の注記付き終わり]

第3章 青空文庫的拡張

(明々)
名※と白※〔#左に「(白々)」の注記付き終わり〕

名※〔#左に「(明々)」の注記付き終わり〕と名※^(白々)

数多くの修整〔#「修整」に「ママ」のルビ〕の右にルビ
数多くの修整〔#「修正」に「ママ」のルビ〕の右にルビ、修正〔#「修整」に「ママ」の注記〕の左に注記
数多くの修整〔#「修整」の左に「パパ」のルビ〕の左に注記
数多くの修整〔#「修正」の左に「パパ」のルビ〕の左に注記、修正〔#「修整」の左に「パパ」の注記〕の左に注記
数多くの修正〔#「修正」の左に「ママ」のルビ〕の左に注記、修正と修正〔#「修正」の左に「パパ」の注記〕の左に注記

数多くの修整^{ママ}の右にルビ

数多くの修整〔#「修正」に「ママ」のルビ〕の右にルビ、修正〔#「修整」に「ママ」の注記〕の左に注記

数多くの修整〔#「修整」の左に「パパ」のルビ〕の左に注記

数多くの修整〔#「修正」の左に「パパ」のルビ〕の左に注記、修正〔#「修整」の左に「パパ」の注記〕の左に注記

数多くの修正〔#「修正」の左に「ママ」のルビ〕の左に注記、修正と修正〔#「修正」の左に「パパ」の注記〕の左に注記

:::chiyose
今日はいろいろあった。
:::

今日はいろいろあった。

:::chitsuki
昨日もいろいろあった気がする。

:::

昨日もいろいろあった気がする。

:::page-center

一昨日の憂鬱 其の一

:::

一昨日の憂鬱 其の一

- 外字指定 → ユニコードでそのまま入力
- 同行中見出し、窓見出し → 大変そう
- 訓点、訓点送り仮名 → 上付き・下付きで代用
- 傍点・○●○○●◎▲△ㄣㄥ× → ルビで代用
- 傍線 → | 種類に制限されるが、強調*で代用

第4章 会話文

花子は言った。にこやかに。

「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5
6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8
9」

太郎は答えた。朗らかに。

「1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5
6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 1 2 3 4 5 6 7 8
9」

花子は言った。にこやかに。

太郎は答えた。朗らかに。

花子は言った。にこやかに。

太郎は答えた。朗らかに。

第5章 スタイルの設定用

1. フォントの特徴の確認

本文

□□□□□□□□□□□□□□□□
□□VSCode□□EPUB□□Kindle□□GIMP□ 半角
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□{}()[]□□ “ “^□□?!□□□□□□ 半角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□『』「」()□□” ’ ’ ? !□□□□□ 全角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□○□□□ I | | □□ ! | □□ - □ - □ 似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□00□□□□ I | | ! : □□□□□□□□ 半角の似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□ □ □ □□□□□□□□□□□□ スペース
□□□□□□□□□□□□□□□□

コードブロック

□□□□□□□□□□□□□□□□
□□VSCode□□EPUB□□Kindle□□GIMP□ 半角
□□□□□□□□□□□□□□□□
□□{}()[]□□"‘^□□?!□□□□□□ 半角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□

□□『』「」()□□” ’ ‘ ? !□□□□□	全角記号
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
□□00□□I l 1□□! □□ー - □□	似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
□□00□□□□I l 1 ! : □□□□□□□□□□	半角の似た文字
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
□□ □ □ □□□□□□□□□□□□□□□□	スペース
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	

2. 文字数テスト

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
 9

3. 行数テスト

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
 2 3 4 5 6 7 8 9 0 |
 3 4 5 6 7 8 9 0 | 2
 4 5 6 7 8 9 0 | 2 3
 5 6 7 8 9 0 | 2 3 4
 6 7 8 9 0 | 2 3 4 5
 7 8 9 0 | 2 3 4 5 6
 8 9 0 | 2 3 4 5 6 7
 9 0 | 2 3 4 5 6 7 8
 0 | 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 | 2 3 4 5

7 8 9 0 | 2 3 4 5 6

8 9 0 | 2 3 4 5 6 7

9 0 | 2 3 4 5 6 7 8

0 | 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 | 2 3 4 5

7 8 9 0 | 2 3 4 5 6

8 9 0 | 2 3 4 5 6 7

9 0 | 2 3 4 5 6 7 8

0 | 2 3 4 5 6 7 8 9

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1

3 4 5 6 7 8 9 0 1 2

4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

6 7 8 9 0 1 2 3 4 5

7 8 9 0 1 2 3 4 5 6

8 9 0 1 2 3 4 5 6 7

9 0 1 2 3 4 5 6 7 8

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

おわりに

文献

引用文献

- サンプル文献

参考文献

- サンプル文献

奥付

- 書名 チートシート
- 著者・発行元 サンプルマン
- 2024年1月1日 初版発行

-
- 小麦粉と塩水を練り合わせて麺状に切った食べ物。魚介の出汁がきいたつゆにつけて食べる。↩